

第 57 号議案

令和 4 年 度

亀岡市水道事業会計補正予算（第 2 号）

令和4年度亀岡市水道事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和4年度亀岡市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和4年度亀岡市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収	入	
	千円	千円	千円
第1款 水道事業収益	1,836,300	△ 2,544	1,833,756
第1項 営業収益	1,399,696	160	1,399,856
第2項 営業外収益	435,346	△ 2,704	432,642
	支	出	
	千円	千円	千円
第1款 水道事業費用	1,697,097	△ 13,480	1,683,617
第1項 営業費用	1,488,163	△ 22,225	1,465,938
第2項 営業外費用	161,411	8,745	170,156

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 871,115千円は消費税及び地方消費税資本的収支調整額 27,852千円、損益勘定留保資金 843,263千円で補てんするものとする。）。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 千円	入 千円	千円
第1款 資本的収入	632,100	△ 40,109	591,991
第1項 負担金	62,452	△ 31,209	31,243
第2項 企業債	382,700	△ 5,800	376,900
第3項 出資金	144,617	△ 3,100	141,517
	支 千円	出 千円	千円
第1款 資本的支出	1,524,843	△ 61,737	1,463,106
第1項 建設改良費	837,741	△ 61,737	776,004

(企業債)

第4条 予算第5条に定めた起債の限度額を、次のとおり改める。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
水道事業	382,700千円 (ただし、発行価格が額面金額を下まわるときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額をこれに加算した額)	(1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる短期債を起こすことができる。	5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。	376,900千円 (ただし、発行価格が額面金額を下まわるときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額をこれに加算した額)	(1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる短期債を起こすことができる。	5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。

(他会計からの補助金)

第5条 予算第9条に定めた補助を受ける金額「55,056千円」を「52,352千円」に改める。

令和5年3月9日提出

亀岡市長 桂川孝裕

令和4年度亀岡市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業収益			1,836,300 ^{千円}	△ 2,544 ^{千円}	1,833,756 ^{千円}	
	1 営業収益		1,399,696	160	1,399,856	
		2 その他営業収益	88,591	160	88,751	
	2 営業外収益		435,346	△ 2,704	432,642	
		2 他会計補助金	54,021	△ 2,704	51,317	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業費用			1,697,097 ^{千円}	△ 13,480 ^{千円}	1,683,617 ^{千円}	
	1 営業費用		1,488,163	△ 22,225	1,465,938	
		4 総 係 費	135,699	△ 2,431	133,268	
		5 減価償却費	830,833	△ 18,474	812,359	
		6 資産減耗費	6,473	△ 1,320	5,153	
	2 営業外費用		161,411	8,745	170,156	
		3 消費税及び地方消費税	50,573	8,745	59,318	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的収入			632,100 ^{千円}	△ 40,109 ^{千円}	591,991 ^{千円}	
	1 負 担 金		62,452	△ 31,209	31,243	
		1 工 事 負 担 金	62,452	△ 31,209	31,243	
	2 企 業 債		382,700	△ 5,800	376,900	
		1 企 業 債	382,700	△ 5,800	376,900	
	3 出 資 金		144,617	△ 3,100	141,517	
		1 一 般 会 計 出 資 金	144,617	△ 3,100	141,517	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			1,524,843 ^{千円}	△ 61,737 ^{千円}	1,463,106 ^{千円}	
	1 建設改良費		837,741	△ 61,737	776,004	
		2 施設拡張費	205,838	△ 39,021	166,817	
		3 施設改良費	601,806	△ 22,716	579,090	

令和4年度亀岡市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

千円

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	121,156
	減価償却費	812,359
	固定資産除却費	148
	固定資産減少に伴う損失	36,162
	引当金の増減額 (△は減少)	5,426
	長期前受金戻入額	△ 361,794
	受取利息及び配当金	△ 426
	支払利息	107,888
	未収金の増減額 (△は増加)	117,712
	未払金の増減額 (△は減少)	56,569
	預り金の増減額 (△は減少)	<u>△ 1,886</u>
	小計	893,314
	利息及び配当金の受取額	426
	利息の支払額	<u>△ 107,888</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	785,852
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 927,707
	負担金等による収入	51,119
	長期貸付金回収による収入	30,814

基金の積立てによる支出	△ 100,000
リース債務支払額	<u>△ 2,962</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 948,736
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	617,200
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 587,102
他会計からの出資による収入	<u>187,317</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	217,415
資金増加額（又は減少額）	54,531
資金期首残高	<u>2,639,183</u>
資金期末残高	2,693,714

令和4年度亀岡市水道事業予定貸借対照表

(令和 5 年 3 月 31 日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		1,337,532		
ロ 建 物	1,437,883			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 700,171</u>	737,712		
ハ 構 築 物	35,010,726			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 15,299,784</u>	19,710,942		
ニ 機 械 及 び 装 置	4,336,726			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,790,297</u>	1,546,429		
ホ 車 両 運 搬 具	28,360			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 22,982</u>	5,378		
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	221,755			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 197,908</u>	23,847		
ト リ ー ス 資 産	8,081			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,364</u>	3,717		
チ 建 設 仮 勘 定		<u>427,874</u>		
有形固定資産合計			23,793,431	
(2) 無 形 固 定 資 産				

イ 電話加入権	50		
ロ ソフトウェア	<u>7,208</u>		
無形固定資産合計		7,258	
(3) 投資その他資産			
イ 出資金	1,500		
ロ 基金	<u>100,000</u>		
投資その他資産合計		<u>101,500</u>	
固定資産合計			23,902,189
2 流動資産			
(1) 現金預金		2,693,714	
(2) 未収金	136,630		
貸倒引当金	<u>△ 7,515</u>	129,115	
(3) 貯蔵品		<u>5,052</u>	
流動資産合計			<u>2,827,881</u>
資産合計			<u><u>26,730,070</u></u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ <small>建設改良費等の財源に充てるための企業債</small>	<u>5,996,888</u>			
企業債合計			5,996,888	
(2) リース債務			1,496	

	千円	千円	千円	千円
(3) 引 当 金			184,619	
(4) その他固定負債			<u>206,631</u>	
固定負債合計				6,389,634
4 流動負債				
(1) 一時借入金			0	
(2) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てる ための企業債		<u>592,648</u>		
企業債合計			592,648	
(3) リース債務			1,789	
(4) 未払金			323,050	
(5) 引当金			17,259	
(6) 預り保証金			900	
(7) 預り金			<u>7,658</u>	
流動負債合計				943,304
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			15,990,661	
収益化累計額			<u>△ 6,651,638</u>	
繰延収益合計				<u>9,339,023</u>
負債合計				<u>16,671,961</u>

資 本 の 部

	千円	千円	千円	千円
6 資 本 金				
(1) 資 本 金			<u>9,329,077</u>	
資 本 金 合 計				9,329,077
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金			607,876	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 当年度未処分利益剰余金		<u>121,156</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			<u>121,156</u>	
剰 余 金 合 計				<u>729,032</u>
資 本 合 計				<u>10,058,109</u>
負 債 資 本 合 計				<u><u>26,730,070</u></u>

注 記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く。)

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	40～60年
機械及び装置	15～20年
車両運搬具	4～6年
工具、器具及び備品	5～15年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数

ソフトウェア	5年
--------	----

(3) リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は713,087千円である。

2 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

令和4年度において、退職手当として32,914千円を支給するため、退職給付引当金32,914千円を取り崩す。

(2) 賞与引当金の取崩し

令和4年度において、期末手当及び勤勉手当として41,822千円を支給するため、賞与引当金14,439千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

令和4年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として7,608千円を支出するため、法定福利費引当金2,816千円を取り崩す。

(4) 貸倒引当金の取崩し

令和4年度において、債権1,876千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金1,876千円を取り崩す。

Ⅲ. リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは、下記の金額である。

1年内	1,789 千円
<u>1年超</u>	<u>1,496 千円</u>
計	3,285 千円

Ⅳ. その他の注記

1 修繕引当金に係る経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の方法により取り崩すこととする。

科 目 別 内 訳 書

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 水道事業収益				1,836,300 ^{千円}	△ 2,544 ^{千円}	1,833,756 ^{千円}		
	1 営業収益			1,399,696	160	1,399,856		
		2 その 他 営業 収益			88,591	160	88,751	
			1 他会計負担金		30,722	160	30,882	一般会計負担金増
	2 営業外収益				435,346	△ 2,704	432,642	
		2 他会計補助金			54,021	△ 2,704	51,317	
			1 他会計補助金		54,021	△ 2,704	51,317	一般会計補助金減

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 水道事業費用				1,697,097 ^{千円}	△ 13,480 ^{千円}	1,683,617 ^{千円}	
	1 営業費用			1,488,163	△ 22,225	1,465,938	
		4 総 係 費		135,699	△ 2,431	133,268	
			24 補助交付金	22,516	△ 2,431	20,085	小規模水道配水施設更新事業費補助金減
		5 減価償却費		830,833	△ 18,474	812,359	
			1 有形固定資産 減価償却費	823,624	△ 18,474	805,150	有形固定資産減価償却費減
		6 資産減耗費		6,473	△ 1,320	5,153	
			1 固 定 資 産 除 却 費	6,473	△ 1,320	5,153	固定資産除却費減
	2 営業外費用			161,411	8,745	170,156	
		3 消費税及び 地方消費税		50,573	8,745	59,318	
			1 消費税及び 地方消費税	50,573	8,745	59,318	消費税及び地方消費税納付金増

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 資本的収入				632,100 ^{千円}	△ 40,109 ^{千円}	591,991 ^{千円}		
	1 負 担 金			62,452	△ 31,209	31,243		
		1 工 事 負 担 金			62,452	△ 31,209	31,243	
			1 工 事 負 担 金			62,452	△ 31,209	31,243
	2 企 業 債				382,700	△ 5,800	376,900	
		1 企 業 債			382,700	△ 5,800	376,900	
			1 企 業 債			382,700	△ 5,800	376,900
	3 出 資 金				144,617	△ 3,100	141,517	
		1 一 般 会 計 金 出 資 金			144,617	△ 3,100	141,517	
1 一 般 会 計 金 出 資 金					144,617	△ 3,100	141,517	一般会計出資金減

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 資本的支出				1,524,843 ^{千円}	△ 61,737 ^{千円}	1,463,106 ^{千円}	
	1 建設改良費			837,741	△ 61,737	776,004	
		2 施設拡張費		205,838	△ 39,021	166,817	
			7 委託料	4,587	△ 2,299	2,288	設計業務委託料精算見込みによる減
			9 工事請負費	179,652	△ 36,722	142,930	送配水管整備工事費精算見込みによる減
		3 施設改良費		601,806	△ 22,716	579,090	
			1 委託料	31,603	△ 11,416	20,187	配水管布設替工事設計業務委託料等精算見込みによる減
			2 工事請負費	570,203	△ 11,300	558,903	配水管布設替及び施設各種設備改良工事費等精算見込みによる減